



平成 27 年度 Vol.10

# 防災対策課 “情報便”

年月日	平成 28 年 1 月 29 日
発行	防災対策課
所属長	課長 藤井 大輔
電話	06 - 6489 - 6165

1 月は市政出前講座を 2 回実施しました（今年度累計 40 回）

## 1 津波等一時避難場所の追加指定について

平成 28 年 2 月 1 日付けで、次の 5 施設を津波等一時避難場所に追加指定します。

施設名	所在地	収容人数
市立成文小学校	大島 2 丁目 33-1	2,040
市立大島小学校	稲葉荘 2 丁目 10-7	2,700
市立立花小学校	栗山町 2 丁目 26-1	1,860
市立名和小学校	名神町 3 丁目 1-51	2,360
市立水堂小学校	水堂町 1 丁目 32 - 8	330
市立園田中学校	食満 1 丁目 1-1	2,720
計		12,010

今回の 6 施設の追加指定で、合計 333 施設 (300,290 人) となります。

## 2 平成 28 年の抱負 (防災担当局長 衣笠 年晴)

現在「防災」については、近年の地球温暖化による異常気象が台風の多発、ゲリラ豪雨等を発生させ、これまでの防災、水防における様々な計画、対策等の見直しを余儀なくされています。

また南海トラフによる次の地震発生までの残年数があと 20 年を切る予測もされ、その迅速な対策も急務であります。

これらに対する“備え”については、もはや行政だけで対応することは難しく、「地域の力」「一人一人の市民の力」が必要であることは言うまでもありません。

また、もう一つの柱である「防犯・交通安全」については、ここ数年の様々な取り組みが実り、昨年の“ひったくり”件数が激減するなど、防犯に関して一定の成果が上がってきたと感じていますが、一方“交通死亡事故”については平成 26 年の 9 人を大きく上回る 16 人の犠牲者が出る等依然として予断を許さない状況であります。

これら、防災担当局所管のいずれの課題解決については地域、市民の皆様と一緒に進めて行くことが最も重要であり、本年も局員全員がこれを意識し、様々な事務事業を一丸となって取り組み、安全で安心して暮らせる街の実現に頑張っていきたいと思っています。

(尼崎市公式ホームページ「幹部職員の平成 28 年の抱負」から抜粋)

[http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/welcome\\_mayor/028988.html](http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/welcome_mayor/028988.html)

### 3 尼崎市防災セミナー(第3回)を開催しました。

平成28年1月16日(土)10時から、尼崎市立中央公民館3階大ホールで、「1.17は忘れない」地域防災力の向上～広がる。つながる。防災の輪～」をテーマに、今年度3回目の尼崎市防災セミナーを開催しました。

当日は、コーディネーターとしてお招きした関西大学社会安全学部准教授の近藤誠司氏と、発表者の社会福祉連絡協議会の会長さん、防災士の方と、「活動の輪を広げていく際の工夫」、「活動を持続的に続けていくための工夫や課題」、「どのようなサポートが考えられるのか」など、今後の地域防災についてのリレートークが行われました。

それを受けて近藤先生の基調講演が行われ、地域防災力向上の要諦として、「ひとりの力は限られている」、「みんなでやればできる」という内容で、具体的な例を挙げて解説されました。

130人を超える参加者の皆さんには、熱心にお聞きいただき、ありがとうございました。

また当日は、急病の方を救急搬送しましたが、その際も参加者の皆さんのご協力をいただきました。重ねてお礼を申し上げます。



### 4 「1.17は忘れない」地域防災訓練を実施しました。

平成28年1月15日(金曜日)午後1時20分から、武庫地区の武庫東小学校をメイン会場に、中央地区は難波小学校、小田地区は金楽寺小学校、大庄地区は若葉小学校、立花地区は水堂小学校、園田地区は園田東小学校を地区会場として「1.17は忘れない」地域防災訓練を実施しました。

この訓練は、阪神・淡路大震災の経験と教訓を継承し、市民一人ひとりが大震災を忘れず、将来の災害への備えの充実を図り、「ひょうご安全の日」である1月17日を中心として1月中の減災月間に地震災害に対する対策を図るため、地域等における自主防災組織、社会福祉協議会などの地域住民と学校が連携した防災訓練を毎年実施しているものです。

## 訓練想定

- ・平成28年1月15日午後1時20分、紀伊半島沖の海底を震源とするマグニチュード9.1の海溝型地震が発生した。
- ・このため、本市においては震度6弱の地震にみまわれ、大津波警報が発令された。
- ・また、地震発生後約117分で津波の第1波が尼崎港へ来襲する見込み。
- ・津波高は4mに達する予測であり、市域全体に浸水の恐れがある。

メイン会場の武庫東小学校では、この想定の下、次の内容で訓練が実施されました。

- (1) 地震・津波避難訓練
- (2) ボランティアセンター開設訓練、炊き出し訓練
- (3) 水道局による応急給水訓練
- (4) 初期消火訓練、救出訓練、応急手当訓練
- (5) 消防局による放水訓練

以上の訓練終了後、閉会式が行われ、校長講評、市長総評があり、その後、生徒、保護者は校舎内に戻り、引き渡し訓練を実施。

校庭では、炊き出し訓練による非常食が配付されました。



シェイクアウト訓練



避難訓練



ボランティアセンター開設訓練



応急給水訓練



初期消火訓練



救出訓練



放水訓練



炊き出し訓練



市長の総評

## 5 阪神間7市1町合同防災訓練を実施しました。

平成28年1月24日(日)、阪神間7市1町の合同防災訓練として、「阪神間7市1町緊急速報メール一斉配信訓練」を実施し、午前10時に下記の内容を送信しました。

この訓練は、災害初期行動について考える「きっかけ」とし、防災意識を高めるとともに、緊急速報メールの周知を図ることを目的として、阪神間の7市1町が合同で初めて実施したものです。

尼崎市では、これまでも「1・17は忘れない」地域防災訓練に併せて、「ひとり一人がはじメール尼崎市一斉防災訓練」で、緊急速報メールを送信していますので、ご存じの方も多かったことから、訓練後のお問い合わせも少なく、緊急速報メールも周知が進んできたように思います。

皆様、この緊急速報メールをきっかけに「災害初期行動」についてお考えいただいたでしょうか？

今後とも、ご自身とご家族の命を守るために、家庭や地域において防災意識を高めていただきますようお願いいたします。

### 配信内容

件名：【訓練】阪神間合同（尼崎市）

本文：【訓練】こちらは尼崎市です。

阪神間7市1町合同防災訓練の緊急速報配信訓練メールです。  
このメールをきっかけにして、災害初期行動について考え、  
家庭や地域において、防災意識を高めていただきますよう  
お願いいたします。

「緊急速報メール」について(尼崎市ホームページ)

[http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/bosai\\_syobo/joho/020536.html](http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/bosai_syobo/joho/020536.html)

## 6 自主防災会が地域独自の防災マップづくりを行っています

地域独自の防災マップ作成をするため、1月13日に西大島自主防災会が、1月13日と23日に武庫第1自主防災会が、24日に西難波北自主防災会が、26日に北竹谷自主防災会が、まちあるきをして白地図に書き込む作業や、印刷された地図の校正作業などを行いました。防災マップの完成も間近になってきているようです。

これからも尼崎市では、地域防災力向上のため、さまざまな形で地域独自の防災マップ作成を支援していきます。



西大島自主防災会（マップの校正）



武庫第1自主防災会（まちあるき、白地図への書き込み）



西難波北自主防災会（マップの校正）



北竹谷自主防災会（マップの校正）

## 7 防災研修(災害時における廃棄物処理対応)を実施しました。

平成28年1月20日(水)午後1時30分から、中央公民館において、平成27年度防災研修～災害時における廃棄物処理対応～を実施しました。

本市においては、南海トラフ巨大地震等の災害が想定されているなか、災害時の廃棄物処理を迅速に実施する体制を整備する必要があることから、今回、カウンターパートである宮城県気仙沼市の廃棄物対策課職員を講師にお招きし、東日本大震災発災直後の災害対応や、これまでの災害廃棄物処理について報告いただき、体制整備の一助とすることを目的に実施したものです。

当日は、発災直後の臨機応変な対応や、現在までの災害廃棄物の処理の流れ、さまざまな課題への対応等を、体験を踏まえてお話いただき、今後の本市の災害廃棄物処理体制の構築にあたっての参考となる内容が多くありました。

また、本市の派遣職員の活動の様子を紹介やお礼の言葉もあり、受講者からは多くの質問が出るなど、有意義な研修となりました。



## 8 気仙沼市への職員派遣を継続しています

- 1 人数 4人
- 2 派遣期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

以上

**< 参考 > 地域の防災活動等の予定(2月分)**

実施団体名	行事名	実施日	開始時刻	場所
東難波自主防災会	防災施設見学	2月11日(木)	8:30	人と防災未来センター 北淡震災記念公園 尼崎港
西大島自主防災会	訓練・講演会	2月14日(日)	9:30	成文小学校
元浜自主防災会	訓練	2月14日(日)	9:50	元浜南会館
食満自治会	訓練	2月14日(日)	11:00	下食満福祉会館 下食満北台公園
杭瀬団地社会福祉 連絡協議会	訓練	2月20日(土)	10:00	杭瀬団地
道意自主防災会	訓練	2月21日(日)	午前中	若葉小学校